

# さかみち



●さかみちの会●  
愛知県岡崎市中町1-8-4  
<http://www.okazaki-u.ac.jp>  
<http://www.okazaki-c.ac.jp>  
e-mail:doso@okazaki.ac.jp

## —燈台山の輝き—

皆様、お元気でご活躍の事と存じます。日頃は同窓会にご支援、ご協力をいただきまして、深く感謝申し上げます。

人生100年時代を迎え、今年の目標も定まらず模索する中で戌年が走り出しました。私自身、古稀を過ぎ残りの人生をどのように生きるかを初心を振り返り価値を見出し、元気と活力にあふれた日々の源を探し続けていきたいと思います。母校に通じる思い出深い「さかみち」を駆け上がる元気はなくなりましたが、これからも希望に胸躍らせ、興味深く、ワクワク期待感を持って「さかみち」を仰ぎ続けていきたいと思います。

自信と誇りを持って母校を巣立った多くの卒業生の方々が、各分野で活躍されている便りを耳にするたびに、我が事のように嬉しく心豊かな気持ちになります。多くの人々の思いのこもった燈台山の学び舎は、魅力ある教育の場として、脈々と力強く歩み続けていただきたいと思います。

全国の同窓生の皆様。

会員の皆様の期待と温かいご理解をいただき、気持ちが引き締まる思いです。今後も母校が卒業生にとって集い、語り合える場となる事を願い努力してまいります。

遠く離れていても、いつも仲間の事・貴女の幸せを祈りいつの日か会える日が訪れると念じ楽しみに待ちたいと思います。

最後になりましたが、母校の一層の発展を祈念しご挨拶いたします。



岡崎女子大学・岡崎女子短期大学同窓会  
さかみちの会

会長 藤田 光子

## —出会いが紡いだ1年—

岡崎女子大学・岡崎女子短期大学同窓生の皆様、いかがお過ごしですか？

昨年4月に皆様方の母校に再び赴任して1年が経ちました。この間、多くの出来事がありましたが、出会いが紡いだ1年でもありました。

入学式、同窓会総会、さかみちの会in高浜、「お帰りなさい 岡女・岡短へ」、オープン・キャンパス、教育後援会総会、そして卒業式などの機会に本当にかくさんの同窓生の方々と出会うことができました。また、このような行事の日々だけでなく、母校を訪れてくださった方々との邂逅も、私の心に懐かしく温かい贈り物を残してくださいました。

ある日、およそ40年前に本学幼児教育学科第三部に在学しておられたという仲良しグループが、本学を訪問されたことがありました。卒業後はそれぞれの故郷に帰られたり、ご縁があって愛知県内に住まわれたりしたため、集まるのが難しかったそうです。もちろん母校を訪れる機会もないまま時が過ぎ、やっとのことで再会と母校訪問のチャンスが巡ってきた、とのことでした。40年前と言いますと、私が最初に岡崎女子短期大学に赴任して間もないときです。学生であった彼女たちも教員になりたての私も若く、夢と希望と少々不安に満ちた日々を送っていた頃です。

その日、私は偶然にも彼女たちと出会うことができ、6号館のラーニングプラザで当時の岡崎女子短期大学での生活や付属幼稚園での実習のこと、また既に亡くなられた先生方の思い出など、話しても話しても話は尽きず、あっという間に時間が経ってしまいました。彼女たちがキャンパスから去った後、私は出会いの神秘に驚き、彼女たちの母校訪問に心から感謝いたしました。

今年は岡崎女子大学の2回目の卒業生をはじめ382名(9月卒業者を含む)が同窓会員として加わってくださいました。2世の会員さんも増えています。同窓会は一段と発展していかれることでしょう。

同窓生の皆様におかれましては、どうぞご健勝にますます充実した人生を歩んでくださいますことを祈念いたしております。そして、今年も多くの出会いで紡がれる1年になりますことを楽しみにしています。



岡崎女子大学  
岡崎女子短期大学

学長 林 陽子



# 燈台もとくらし講座スタート

平成30年1月11日、学園の元理事であられた深田正義氏をお招きし、「燈台もとくらし講座」柿落としの会を開催しました。先生ご自身の半生や岡崎にまつわる偉人のお話は、とても楽しく多くの驚きと発見がありました。

母校があるこの高台の名前の由来は、「菅生川を行く舟が城下の入り口を確認したことで燈台の山といい、東の台地、東台の山ともいう」と教えていただきました。また、岡崎の東の台地を童話の丘にしようと、夢の実現に情熱を燃やされた創設者本多由三郎先生の生涯を知ることでもできました。今、私たち2万5千人の卒業生がこのさかみちを通った「燈台山」の存在が大きく感じられます。

出会いや自分を考え、見つめ直すきっかけとなって欲しいとの願いと共に、今後の大学の在り方を改めて考えるご提案もいただきました。

創設者本多先生がこの「燈台山」に託した想いを受け継いでいくためにも、私たち同窓生がこの燈台山で学んだり癒されたり、サロンの場となるよう今年度より同窓会室で「燈台もとくらし講座」を開催していきます。

受講ご希望の方はぜひお申し込みください。



こけら 柿落とし講演会

	講座番号	月日	時間	テーマ	講師	受講者負担	定員
燈台もとくらし講座	①	7/10(火)	18:00 } 19:00	「楽しくレク遊び」 みんなで風船を使ったパレーボールなどを通して、 心と体をほぐしましょう	岡崎女子短期大学 教授 山下 晋先生	なし	25名
	②	9/10(月)	18:00 } 19:00	楽しい人間関係を創るコツ	岡崎女子大学 教授 小原 倫子先生	なし	25名
	③	12/4(火)	18:00 } 19:30	誰でも簡単!本格的なリースづくり	岡崎女子短期大学 講師 米窪 洋介先生	500円(材料費) ※当日、材料費を集めます。	25名

## 対象

さかみちの会会員(岡崎女子大学、岡崎女子短期大学 同窓生)

## 申込(先着25名)

- 締切日 各講座の1か月前まで。但し定員になり次第締め切ります。
- 申込先 さかみちの会 同窓会学内幹事 〒444-0015 岡崎市中町1-8-4  
✉ doso@okazaki.ac.jp ☎ 0564-28-3317
- 申込方法  
【メールの場合】 件名「燈台もとくらし講座申込」、本文には希望講座番号、お名前(旧姓)、卒業年(○年○月卒)、郵便番号、ご住所、電話番号を入力し送信してください。複数申込者(同窓生)がいる場合は、代表者のお名前と、参加者のお名前をお知らせください。
- 【はがきの場合】 上記内容をご記入し、同窓会学内幹事宛までお申込みください。  
※この個人情報は、他に転用することはありません。

## 講師



山下 晋先生



小原 倫子先生



米窪 洋介先生

## 「さかみちの詩」が、同窓会室に華を添えました

会報誌名称や同窓会名称になっているキーワード“さかみち”、坂の上にある学び舎は、“さかみち”の言葉で母校を連想させるものでもあります。

卒業生の作品“さかみちの詩”を書家に依頼し、額にしました。しなやかな書と共に、女性らしい色合いの表装で同窓会室にぴったりの仕上がりになりました。



講演者 深田 正義氏 藤田会長 書家 松本 千春氏

## クラス会をしてみませんか

### 昨年度クラス会を実施された方々



岡崎女子短期大学  
幼児教育学科第一部 15回生



岡崎女子短期大学  
幼児教育学科第一部 18回生



岡崎女子短期大学  
初等教育学科 20回生



岡崎女子短期大学  
初等教育学科 33回生



## 同窓会室で交流会

### 昨年度、入学式に短大2回生が招待されました

平成29年4月1日(土) 岡崎女子大学・岡崎女子短期大学の入学式が  
挙行され、大学から招待されました。

昨年は、高知県、神奈川県など全国各地から14名の方々にお越しいただきました。

入学生は、全国各地で活躍されてきた先輩方が参列している姿に、本学の  
歴史と伝統を感じてくれたことでしょう。

式典終了後、同窓会室でアルバムを見ながら、青春時代を過ごした日々を懐かしんで  
いただきました。

この来校をきっかけに、同窓会室に足を運んでいただけたらと思います。



### 毎年入学式に卒業生が招待されます。

今年度、短大3回生が4月2日入学式に招待されました。

#### 卒業生の声



#### 「出会いを大切に」 岡崎女子短期大学 保育科 3回生 福島 法子

周囲の木々が芽吹き、いろいろな花が咲き出す季節、半世紀前の同じ時期に私も岡崎女子短期大学の  
3回生として、この「さかみち」に登りました。正直、熱心な学生とは言い難かったですが、ここでの2年間は  
瞬く間に過ぎ、保育の現場に立つことができました。

保育園1年目のこと、保育中の室内で高窓にとまった蜂を追い払おうと長柄の箒で叩いた時、一緒に窓  
ガラスを割ってしまったのです。幸いにもケガはなかったのですが、冷や汗が出たのを今でも覚えています。そんな私ですが経  
験を重ねるに従い、保育について話し合える仲間ができてきました。お互いの考えが異なる時は、相手の話を聞きその気持ちを  
考えたり、自分の意見を言ったりできる仲間です。保育の反省は多々ありますが、友人たちのおかげで保育者として充実した  
日々を過ごすことができました。定年退職をした今もその関係は継続しています。改めて振り返ってみると、初対面の人に話しか  
けるのが苦手だった私が保育の仕事が続けられたのは、瞬く間だった岡崎女子短期大学での2年間で社会に出てからの心構え  
を培ってくれたからだと思います。

勉学に励んでいる学生の皆さん、出会いの機会は学生時代、職場等々、時期・場所は様々です。焦ることなく人との関係を大  
切にしなから、自信を持って進んでください。

#### 卒業生の声

#### 「4年間の思いとこれから」 岡崎女子大学 子ども教育学部 2回生 鈴木 美紗子



私は、4年前に岡崎女子大学に入学しました。その頃は、保育についての専門知識は一切なく、幼いころ  
から続けてきたピアノを活かした職に就きたい、という考えから保育者を目指していただけでした。

しかし、4年間保育について学ぶ中で、「保育者」という仕事の責任の重さや大変さと共に、やりがいを感じ  
るようになりました。もちろん、楽しいことや楽なことばかりではなく、実習などでつらい経験や不安を味  
わうこともありました。しかし、同じ夢に向かって、相談や励まし合う仲間がいることで、最後までやり抜き、  
多くのことを学ぶことができました。今では、子どもたちの笑顔が見たい、子どもたちと共に成長してい  
きたい、何より、「保育者として働きたい」という強い思いがあります。

また、3年間学友会役員を務め、さらにその中の1年間で会長を務めさせていただきました。そこでは貴重な経験をし、  
多くのことを学び、身に付けることができました。学業と両立する慌ただしい日々で、つらいことも悩みもありました。  
しかし、そのような思いをした分、困難を乗り越え、行事やイベントを終えた時の達成感は言葉では表すことができないほど  
大きなものでした。

このように、夢に向かって学び、様々なことを経験することができるような環境は、当たり前にあるものではなく、教職員の  
方々が提供してくださったからこそ、あるものだと思っています。私たちの疑問には丁寧に答え、意見には耳を傾け、就活の  
際には親身になって相談に乗っていただきました。最後まで支え、就職が決まった際に自分のことのように喜んでくださった  
教職員の方々には、心から感謝しています。

そして、私たちはこのたび岡崎女子大学を卒業しました。尊敬する先輩方がいらっしゃる「さかみちの会」の一員となること  
ができ、とても嬉しく思います。4年間支えてくださった方々への感謝の気持ちを忘れず、学生生活で得たものを、社会人とし  
て、そして保育者として活かしていきたいと思っています。



# ふるさと探索

## カナダ BC州 ビクトリア

### カナダからこんにちは！

幼児教育学科第一部 平成23年3月卒業  
大須賀 智香子



語学と現地の保育を学びにカナダに来て、約7ヶ月が経ちました。私が居るのはカナダの西部のバンクーバー島、ビクトリアという町です。イギリス文化と自然に溢れた平和なところ。バスを乗り降りする際に、"Hi""Thanks"と言葉を交わし合うような温かい習慣があるところも大好きです。

最初の頃は、英語で授業を聞いているだけで疲れて、毎日昼寝が

必須の日々でしたが、現在は念願の保育園で働かせてもらっています(時々子どもに発音の訂正をされながらですが)。こちらの子どもたちはとにかく体を動かすのが大好き!製作物も個性的で面白い。今はマイケルジャクソンのダンスパーティーが気に入りの遊びのようです。日本での経験を生かしつつ、こちらならではの文化を吸収して貴重な日々を過ごしたいと思います。紅茶、アウトドア、お花、アザラシ、リスが好きな方は機会があればぜひお越しください!



春夏の港の景色は最高▶

## 沖縄県 那覇市

## 愛知県 豊田市

### 25年ぶりの再会を岡短で

幼児教育学科第一部 昭和59年3月卒業  
野中 礼子(旧姓 岩泉)

幼児教育学科第一部 昭和59年3月卒業  
吉兼 有紀子



▲昔のままの小体育館にて



▲懐かしの真木先生と

私たちは、現在学外でも大活躍されているダンス部出身です。

当時、同学年3人と後輩4人の計7人の弱小部でした。後輩の指導、自分たちの練習、曲探し、振り付けなどすべて自分たちで賄っていました。そんな微力な私達でしたが現在に続くダンス部の伝統の一端を担って光栄に感じます。

さて先日、やっと25年ぶりの再会を機に大学を訪れ、幸運にも真木先生にお会いでき、懐かしい小体育館など学内を回遊することが出来ました。昔はなかった学食も食べました。同窓会室も素敵で驚きました☆現在、礼子さんはご主人の転勤で2年前から沖縄に移住。近年、保育職に復帰し子供達相手に奮闘中。保育士が足りません。もう一度、保育士として働いてみませんか。私(吉兼)は娘達が成長した機会に、仕事の傍ら通信芸術系の大学生生活を送っています。

全国で活躍されている懐かしい同級生の皆さんも、一度岡短を訪れてみてはいかがでしょうか。懐かしさの中にきっと新しい発見がある事でしょう。

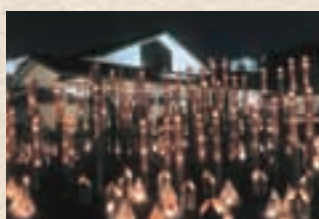
## 熊本県 合志市

### がまだしとります、くまもと県

幼児教育学科第三部 昭和57年3月卒業  
三岳 和代

卒業後は地元に戻りました。現在は保育園生活を離れ会計事務所に勤務しています。

“がまだす”は“がんばる”の方言です。平成28年4月の熊本地震の際には、全国よりたくさんのご支援をいただきましたことをこの場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございました。我が家は震源から20kmほど離れておりますが、それでも家の壁は亀裂や剥がれ落ち、物の散乱、ただただ唖然とするばかりでした。余震は昼夜収まらず、2週間夜間は避難所に身を寄せ、自宅に戻ってからは布団の上で眠ることが出来る有難さを感じたものです。半年以上は毎週末を、生活の立て直しに費やした気がします。被災地では昨年、復興に向けた動きが本格化しました。被災家屋の解体や主要道の復旧作業が進んでいます。熊本のシンボルである熊本城一帯は、20年もの歳月を要するといわれています。寸断された阿蘇地域へのルートは回復しました。ぜひ観光にお越しいただき、復興を後押しいただければ幸いです。くまモンも待っています!!



▲毎年10月に行われる“みずあかり”

熊本駅でお出迎えています



## 奈良県 五條市

### 歴史あふれる奈良・五條市

経営実務科 平成2年3月卒業  
久保 典子(旧姓 石川)

みなさん、こんにちは。お元気ですか?

奈良と言えば歴史のある街で世界遺産も数多くあります。私は小学校の修学旅行で東大寺や奈良公園に行きました(今はどうかな?)。縁があって奈良が第2のふるさとになり、現在奈良県の南西にある五條市に住んでいます。五條市も伝統文化あふれる街で日本最古の民家「重要文化財 栗山家住宅」や奈良時代の建築である八角堂がある事で知られています。食べ物も奈良県名物の柿の葉寿司が有名です。一口大の酢飯に鯖や鮭などの切り身と合わせて柿の葉で包んだ寿司はさっぱりしていて、とてもおいしいですよ。奈良に来たら是非食べて欲しいです。

五條市に住んで24年。2人の子どもにも恵まれ、毎日楽しく過ごしています。長女は今年の4月から社会人になり、長男は高校サッカーに青春を捧げています。

皆、それぞれ忙しく一緒に出かける機会も少なくなりましたが、毎年初詣は一緒に「橿原神宮」に参拝に行きます。橿原神宮は初代天皇の「神武天皇」が即位した日本建国の地で、おどそかな空気漂うパワースポットです。現在でも皇族の参拝がある神聖な所です。肌寒い早朝に幻想的な雰囲気の中、家族で参拝に行けるのはとても幸せな1年の始まりです。

奈良に来たときは東大寺や奈良公園はもちろん、橿原神宮や五條市にも一度訪れてみてくださいね。



▲橿原神宮の巨大な絵馬の前で家族写真



## 岐阜県 郡上市

### おいでなれ郡上

初等教育学科 平成11年3月卒業

杉山 友紀子(旧姓 北村)



▲ 流しそうめんおいしいね

「現在は1秒たりとも目が離せないわんぱく2歳の息子の絶賛子育て溺愛中です。」

皆さん、こんにちは。私は実家は岡崎ですが、スキー場で住み込みのアルバイトに行った時に地元の方とのご縁で嫁ぎ、そのままこの地に永住することになりました。私の住む郡上市といえば、郡上おどりと冬のスキー場のイメージが強いですが、他にもたくさん素敵な場所がありますので、紹介します。

夏は阿弥陀ヶ滝で元祖流しそうめんをいただくことができます。私は毎年ここで冷たい流しそうめんを食べ、滝のマイナスイオンをたっぷりあびて癒されるのが定番コースです。牧歌の里では馬や羊、アルパカなどのかわいい動物たちと触れ合うことができます。

他にもダイナランドのゆり園、ひるがの高原のコキアパークやジップラインなど、夏の楽しい遊びが満載です。

ぜひぜひ夏の郡上を満喫しにいらしてください。



▲ ダイナランドのゆり園を散歩

## 千葉県 千葉市

### 私の歩み

保育科 昭和43年3月卒業

安井 要子(旧姓 竹本)

2回生として入学し、岡短では先生方や仲間と素敵な関係を作り、楽しい時を過ごしました。卒業後、私が卒園した岡崎の愛隣幼稚園に4年間勤務、そこには私が園児だった頃の園長先生を始め、他の先生が待っていてくださいました。退職後は子供達の絵画教室を開設、7年間で200人を越す生徒を持ち、毎年岡崎市の美術館を借り展覧会を開催し楽しい青春時代を送りました。結婚を期に千葉市に在住し、現在は地域のコミュニティセンターや学校関係でボランティア活動をし、絵画教室も続けて忙しい毎日を送っております。

未だ子供達とは縁とざれる事なく楽しい日々を送っています。さて私の住んでいる千葉市美浜区は埋め立て地で高層マンションが数多く建ち並び、綺麗な街並です。周りには、マリスタジアム、幕張メッセ、ディズニーランド、臨海水族園、大型ショッピングモールも新たに登場し、活気に満ちあふれた地域です。また、2020年にはオリンピック会場にも使用される予定です。まだまだ発展をくり広げるこの地で、さらに充実した日々を送っていきたくと思っています。



▲ チーナ君を手に高層マンションの前にて



▲ 仲間と作った「はらぺこお虫」のオブジェ



▲ 仲間と作った「ぐりとぐら」のオブジェ

## 三重県 四日市市

### 四日市市の魅力

子ども教育学部 平成29年3月卒業

齋藤 恭華

皆さん、こんにちは。私は岡崎女子大学の第1期生として昨年の春卒業し、地元の三重県四日市市で幼稚園教諭として働いています。年少の担任をしており、クラスの子もたちと笑顔溢れる日々を過ごしています。

さて、私の地元は、愛知県の隣にある三重県四日市市です。四日市市は「工場夜景」と「四日市トンテキ」が有名です。日本有数の工業都市・四日市は夜になると、コンビナートに明かりが灯り、いくつもの宝石が輝いているような美しさに包まれます。四日市港ポートビル展望展示室「うみてらす14」から見下ろす工場夜景はとても美しいものです。ここから眺める夜景は「日本夜景遺産」にも認定されています。土・日曜、祝日は夜9時まで開館しているので、夜のデートにもオススメです。また、工場夜景を見た後は「四日市トンテキ」をぜひ食べてください。ボリューム満点の厚切りの豚肉に、濃い目のタレをかけたトンテキは一度食べたら忘れられない味になるはずです。ぜひ一度、四日市市に足を運んでみてください。



▲ 四日市工場夜景

## 愛知県 豊橋市

### 地元で働いて

人間福祉学科 平成22年3月卒業

伊藤 実早代



皆さん、こんにちは。気づけば、岡短を卒業して8年ほど経っている事に驚きます。私は、岡短を卒業してから地元豊橋市の介護福祉施設で介護福祉士として働いています。失敗ばかりしていた私ですが今ではベテラン職員と呼ばれるまでになり、他の職員さんからも頼りにされる事も増えてきました。私の勤めている施設は海に面しており、周りを森や山に囲まれた、とても静かで自然豊かな場所にあります。毎年、元旦には施設の利用者様と一緒に屋上へ行き、初日の出を拝みます。地平線から昇る日の出はとても綺麗です。仕事はとても大変ですが日々、充実した生活を送っています。また、その傍らで趣味としてアクセサリー作りなども行っており、大学祭で販売をさせていただいています。興味がある方は是非、遊びに来てくださいね。



▲ 職場の屋上からは海が良く見えます



私の作品です。



# 「お帰りなさい岡女・岡短へ」ご案内

卒業生のみなさん、お元気ですか？  
 社会に出て、嬉しかったこと、困ったこと、辛かったこと、社会人として多くの経験をされていることでしょう。  
 そこで、下記の通り「お帰りなさい岡女・岡短へ」を企画しました。  
 久しぶりに母校を訪れて、懐かしい先生や学生時代の仲間と語り合いませんか。  
 1日岡女・岡短生に戻って、楽しいひとときを過ごしましょう。

①お名前 ②卒業学部・卒業学科 ③在籍中の学籍番号 または  
 ○○年3月卒業生

●上記①②③をキャリア支援課へ、メールまたははがきでお申し込みください。

メールアドレス: shushoku@okazaki.ac.jp

Tel: 0564-28-3317 (キャリア支援課直通)

〒444-0015 愛知県岡崎市中町1-8-4 担当: キャリア支援課

申込期限 平成30年7月20日(金)

とき 平成30年7月29日(日) 10:30~13:30

ところ 岡崎女子大学・岡崎女子短期大学  
 SKホール、カフェテリア



昨年の様子

日程

10:00~ 受付 2号館2階 ホワイエ  
 10:30~10:50 オープニング  
 10:50~11:50 本学の教員による講演会  
 「子ども好適空間」って何？  
 12:00~13:30 昼食、情報交換 (カフェテリア)  
 13:30 終了



カフェテリアでランチ(無料)を  
 とりながら、おしゃべりしましょう。

## さかみちの会 in 安城 (オカジョ・オカタンの話♡和♡輪)

「オカジョ・オカタン」という共通の絆をもって、みなさん語り合いませんか？  
 キラキラした思い出を振り返り、現在のオカジョ・オカタンの様子を聞き、レストランでお食事をしながら、これからのオカジョ・オカタンを語り合しましょう。今年は、ソーセージを手作りします。

とき 平成30年6月17日(日)  
 10:00~13:00

ところ 安城産業文化公園デンパーク  
 〒446-0046 安城市赤松町梶1  
 TEL 0566-92-7111  
<http://denpark.jp/>  
 ●道の駅側 入園口集合



人数 30名程度

会費 無料

世話係 太田 美鈴 幼児教育学科 第一部  
 昭和53年 3月卒業



参加無料

オカジョ・オカタン卒業生ならどなたでも参加できます

参加希望の方へ

お名前、ご住所、お電話番号をお知らせください。

申込期限 平成30年6月8日(金)

★定員になりしだいべ切とさせていただきます。

メール doso@okazaki.ac.jp

Tel 0564-28-3317 Fax 0564-28-3310 担当 野村

平成30年度予定  
 オカジョ・オカタンに  
 いらっしやい!!  
 Welcome to okajo-okatan

4月8日(日) 同窓会幹事会及び新幹事歓迎会

5月13日(日) 同窓会総会・小林 龍二 氏 講演会

6月17日(日) さかみちの会 in 安城(オカジョ・オカタンの話♡和♡輪)

6月27日(水) 丘の上の音楽会(大学)

7月29日(日) 「お帰りなさい岡女・岡短へ」

11月3・4日(土・日) 丘咲祭

12月5日(水) 学生音楽祭(短大)

12月9日(日) 子ども教育フォーラム(大学)

2月9・10日(土・日) 幼児教育祭



▲総会



▲幹事会



▲新幹事歓迎会



▲さかみちの会in高浜



▲丘咲祭



▲総会 ダンス部発表



# 岡崎女子短期大学は「子ども好適空間」研究大学へ!

岡崎女子短期大学は文部科学省の「平成29年度私立大学研究ブランディング事業」に「子ども好適空間研究拠点整備事業」のテーマで応募し、東海、北陸地方の短期大学として唯一採択されました。

事業内容として、幼児教育学科で長年にわたり培われてきた保育、幼児教育に対する知見の蓄積、地域に対する子育て支援と、現代ビジネス学科において実践しているユニバーサルデザイン、住環境デザインの教育・研究、及び産学連携事業を学内横断的に接続し、子どもが安全に活動し、子どもにとって居心地が良く夢中になれる空間を研究する「子ども好適空間研究所」(愛称:「hyggeラボ」、「ヒュゲラボ」※)を本学独自のブランドとして確立し、研究成果を地域のこども園、幼稚園、保育所、企業(ハウスメーカー、デベロッパー、工務店等)、医療機関、子育て世帯等に還元します。

※「hygge(ヒュゲ)」とはデンマーク語で「人と人とのふれあいから生まれる温かな居心地の良い雰囲気」の意味です。

短期大学の将来ビジョンとして学長の主導の下、幼児教育学科と現代ビジネス学科の知見、教育、地域連携の成果、実績を横断的に統合する研究拠点「子ども好適空間研究所」を設立し、子どもの安全確保と発達のために好ましい空間作りのデータをアーカイブし、本学ステークホルダーに研究成果を提供することにより「子ども好適空間デザイン拠点」としてのブランド価値を確立し、子どもにとって安全・安心で、居心地が良く発達に好ましい空間のデザインを地域において実現します。

これにより保育者養成課程、およびデザイン教育を実施している短期大学の中でも「子どもの空間」を切り口とした特色のある短期大学として他の教育機関と差別化し、「子どもの空間といえば岡崎女子短期大学」と認知される短期大学を目指します。

同窓生の皆様で現在、こども園、幼稚園、保育所にお勤めの方には今後研究協力の依頼をさせていただくことがあるかも知れませんが、その際にはぜひご協力をお願い致します。また、住宅、インテリア関連の企業にお勤めの方で研究にご協力いただける方を募集しております。もし「子ども好適空間」の研究にご興味をお持ちいただけましたら、ぜひご連絡いただけたらと思います。

今後も研究の進行を随時報告してまいりますので、展開にご期待ください。



※詳しくは同封のチラシをご覧ください。

## OPEN CAMPUS 10:00~14:00

6/3 SUN

7/8 SUN

8/25 SAT

8/26 SUN

オカジョ&オカタン  
LIFEをリアル体験!!

## 入試相談会

10:00~13:00

現代ビジネス学科限定

大学限定

5/12 SAT

10/14 SUN

## 入試について

岡崎女子大学は今年創立6年目となり、二期生が卒業いたしました。また、岡崎女子短期大学は今年創立53年目を迎えることとなりました。これもひとえに同窓生の皆様のご支援のおかげと感謝申し上げます。母娘、姉妹はもとより、最近では祖母・孫ともに本学へ入学・卒業という方もいらっしゃいます。同窓生の皆様には、次のような制度がありますので、ぜひご本人ならびに同窓子女の岡崎女子大学・岡崎女子短期大学へのご入学・ご編入をご検討いただきますようお願い申し上げます。

### 岡崎女子大学 編入学試験

岡崎女子短期大学の半世紀にわたる実績を基盤にした岡崎女子大学が開学され6年目を迎えました。今後ますます現代社会の複雑で多様なニーズに対応しうる保育者・教育者の養成が求められています。岡崎女子大学でキャリアアップしてみませんか?

**岡崎女子短期大学卒業生の方は、入学金を全額免除します**

試験日 I期 平成30年 9月15日(土)

II期 平成31年 2月 1日(金)

試験科目

小論文、面接

### 同窓子女減免制度

同窓子女の皆様が岡崎女子大学・岡崎女子短期大学にご入学の場合、減免の制度があります。

**同窓子女の皆様は、入学金を半額免除します**

**同窓子女とは**

岡崎女子大学および岡崎女子短期大学に在籍中の者または岡崎女子大学および岡崎女子短期大学に在籍した者の二親等内の親族(姻族を除く)

または 岡崎女子短期大学付属幼稚園(嫩幼稚園・第一早蕨幼稚園・第二早蕨幼稚園)卒園者

ご関心のある方は、入試広報課 ☎ 0120-351018 まで資料をご請求ください。



## 平成30年度 同窓会総会・講演会のご案内

**日時** 平成30年 5月13日(日)  
 9:30～ 同窓会総会受付開始  
 10:00～ 同窓会総会  
 10:40～ ダンス部発表  
 11:00～12:30 講演会

**講師** 竹島水族館 館長  
**小林 龍二(こばやし りゅうじ)氏**

**演題** 「水族館からすべてのひとを幸せに」  
 ～今ではおすすすめ水族館! 数年前まで「ショボい」と言われた「竹島水族館の復活劇」～

**場所** 岡崎女子大学・岡崎女子短期大学 SKホール



小林 龍二  
Kobayashi Ryuji

## Profile

1981年(昭和56年)蒲都市生まれ、幼少のころから水族館で働くことを夢見て、北里大学水産学部(現海洋生命科学部)魚類病理学専攻を卒業後、竹島水族館へ勤務。  
 2年半ですべての担当を網羅し、熱帯魚、アシカ、オタリア、グッズ等を担当。  
 2015年4月に館長に就任、12万人だった過去最低入館者数の竹島水族館を、若手スタッフ皆で協力し39万人に増やす。  
 館長就任後もアシカショーや魚の世話などに携わり、現場主義の下、活動。



## 出版

「竹島水族館の本」(共著)  
 出版社:風媒社(2016/12)  
 「へんなおさかな竹島水族館の「魚歴史」」  
 出版社:あさ出版(2018/03/06)



## 講演会

入場  
無料  
予約制

チラシ裏面のハガキまたはメールに、希望の人数をご記入いただき、お申し込みください。

先着10名様 未就学児の託児希望があれば申し込みください。

## 応募方法

## ハガキの場合

チラシ裏面の応募ハガキにて必要事項をご記入のうえご応募ください。

## メールの場合

件名は「講演会申込」、本文には代表者のお名前(同窓生・一般)、郵便番号、住所、電話番号、希望人数を入力し送信してください。  
 メール: [doso@okazaki.ac.jp](mailto:doso@okazaki.ac.jp)

締切日:平成30年4月27日(金)

※この個人情報は、他に転用することはありません。

同窓会員以外の方もご入場できます。講演会は予約制です。

お申し込みの方にチケットを郵送します。

駐車場には限りがございます。なるべく公共交通機関でお越しください。

## 母校、同窓会との繋がりを!

同窓会事務局では、同窓生の名簿を管理しています。会報や総会のご案内など会員の皆様にお届けしておりますが、毎年改姓等により住所などご不明になる方が多数いらっしゃいます。

もし姓名や住所変更などがございましたら、事務局までお知らせください。

## 同窓会事務局 学内幹事

住所:〒444-0015 愛知県岡崎市中町1-8-4  
 電話:0564-28-3317 メール:[doso@okazaki.ac.jp](mailto:doso@okazaki.ac.jp)

※個人情報の取り扱いは、細心の注意を持って管理しています。

同窓会の総会案内・会報の送付、就職支援活動の情報提供に必要な範囲で使用します。

## 同窓会報発行協力金についてのお礼とお願い

今年も同窓会報「さかみち」を発行することができました。これも同窓生の皆様によるご支援の賜物と感謝しております。本同窓会は新加入者の会費で運営され、その大半は総会や講演会案内などの通信費に使われます。毎年増加する会員の皆様に向けて、会報をより充実していくためにも皆様のご協力が不可欠となります。平成29年度、71名の方より、207,000円のご支援を賜りました。ここにご報告させていただきます。

今年も払込用紙を同封させていただきましたので、皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

●協力金●  
 ー□1,000円以上

●振込先:郵便局

■口座番号 00850-6-188481 ■加入者名:さかみちの会

## 教員免許状更新講習について

岡崎女子大学・岡崎女子短期大学では、「教員免許状更新講習」を実施する予定(認定申請中)です。

平成30年度の開催は8月上旬を予定しています。詳しくは4月下旬以降、本学ホームページでお知らせいたしますのでご確認ください。

## 卒業後の就職サポートをします!

## お仕事ナビに登録してみよう。

卒業生の方も、就職支援情報システム「お仕事ナビ」を活用して、求人情報を受け取ることができます。

「お仕事ナビ」は、幼稚園、保育所、認定こども園、施設などからの求人情報と卒業生からの就職希望をマッチングさせ、有効性の高い情報をスマートフォン、パソコンのメールやWEBのページでお知らせする本学独自の情報システムです。

「お仕事ナビ」へは、岡崎女子大学(<http://www.okazaki-u.ac.jp>)岡崎女子短期大学(<http://www.okazaki-c.ac.jp>)のトップページにある「お仕事NAVI」から受付ページにお進みください。必要な事項を入力してボタンを押すと、キャリア支援課に申し込みの希望が送信されます。

## 保育の現場で働いてみませんか!

今、保育を支える人材確保が急務となっており、資格を持ちながら保育士として働いていない方の職場復帰に向けた支援をしています。再就職を希望されている方、保育の現場で働きたい方、ぜひご連絡をお待ちしています。

## 連絡先

岡崎女子大学  
 岡崎女子短期大学  
 キャリア支援課

shushoku@okazaki.ac.jp  
 電話 0564-28-3317 FAX 0564-28-3310